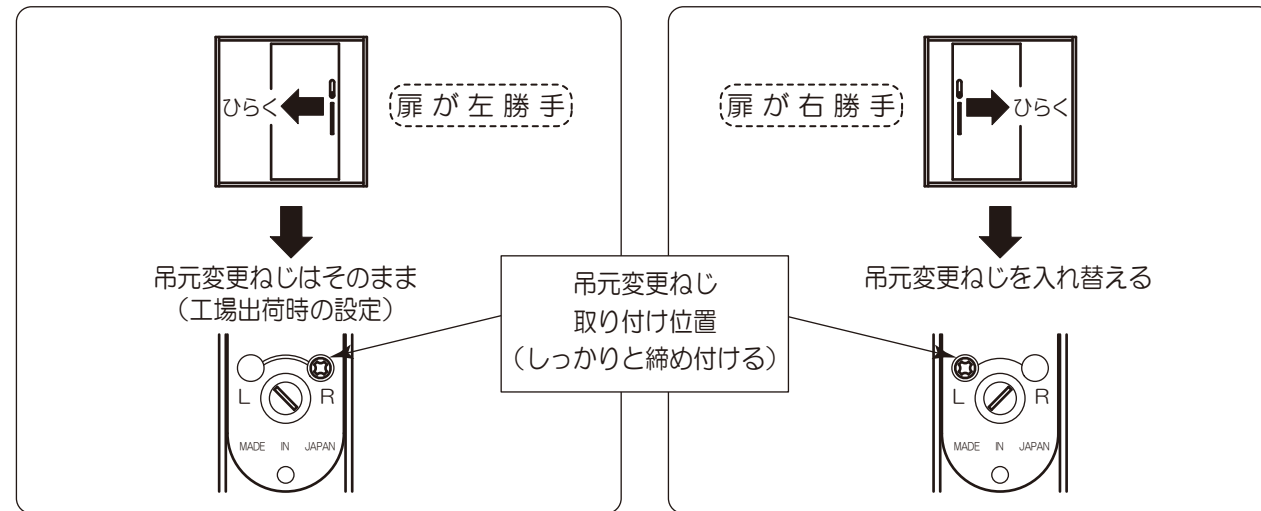


扉の仕様の確認と吊元変更ねじの位置確認

キーレックス本体 裏側の吊元変更ねじの位置を、扉の開きに合わせます。

工場出荷時は、扉が左勝手用に設定されています。扉が右勝手時は、吊元変更ねじを入れ替えてください。

⚠ 吊元変更ねじを逆の状態に取り付けた場合、解錠できなくなります。ご注意ください。



記憶番号設定に関するご注意

- KL500 は 1 ～ 12 桁まで任意の記憶番号を設定できます。
- ボタンを押す順番は自由です。順番は関係ありません。
例) 記憶番号 1・2・3 の場合
1・2・3 と押しても 2・3・1 3・1・2 1・3・2 と押しても解錠できます。
- 1 つのボタンにつき設定は 1 回だけです。 (同じボタンを 2 度押しする設定はできません)
例) 1・1・2・3 や 1・2・2・3 の設定はできません。

注意 危険防止の為に以下をお読みください

- 取付ねじのゆるみ
 - 各部取付ねじのゆるみは、防犯及び落下防止の為に定期的に増し締めしてください。
- 受座の飛び出し
 - 受座の飛び出しが大きい場合、体を傷つけたり、衣服を引っ掛けるおそれがありますので、取付業者に依頼して適正な受座に取り替えてください。
- 他の用途への使用
 - ロックターンにぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険です。
- ◆ 操作上の注意 (故障の原因となります)
 - 製品の分解、改造はしないでください。
 - テッドラッチ、テッドボルトを突出させた状態で扉を閉めないでください。
 - ボタンを押しながら、ロックターンの操作をしないでください。
- ◆ 永くご使用頂くために
 - 錠ケースへの潤滑材使用はさけてください。
 - 表面の手入れは柔らかな布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は、中性洗剤を使用してください。

ドアの吊り下がり、扉の開閉速度、丁番の具合など異常がありましたら専門の業者にご相談ください。

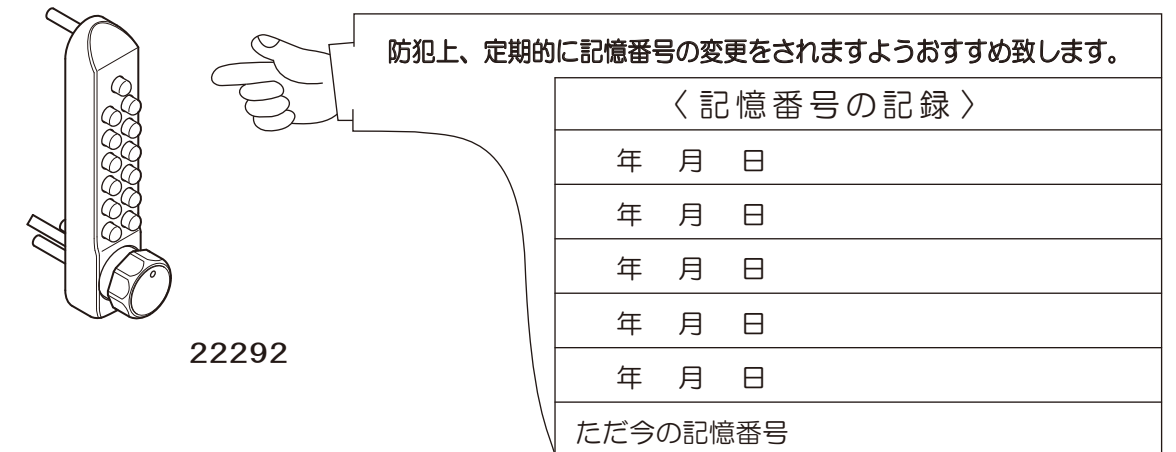
7274641

KEYLEX[®] 500

KL500
シブタニ KSC 錠
シリンダー取替

取扱説明書 (施主様向)

このたびは、当社製品のお買い上げ、ありがとうございます。本取扱説明書は、施主様、又はご入居者にお渡しください。
この説明書は必ずお読みの上、保管してください。



NAGA
SAWA

株式会社 長 沢 製 作 所

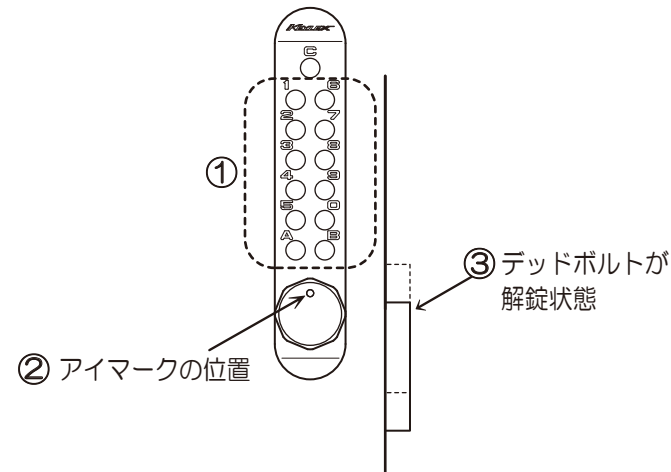
東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092

基本操作

シリンダーでの鍵操作が、ボタン操作に変わります。

ご使用前に確認してください。

- ① 登録している記憶番号
- ② ロックターンのアイマークが
図の位置（真上）にある
- ③ デッドボルトが解錠状態になっている

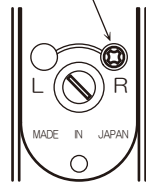


※ 図は扉が左勝手仕様です

室内側

室外側

キーレックス本体裏側 吊元変更ねじ取付位置 R

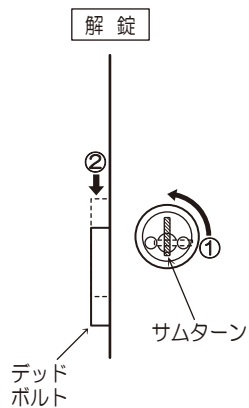
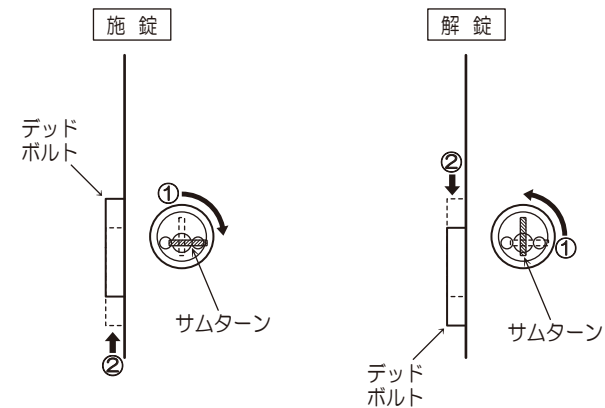


施錠

- ① サムターンを回します
- ② デッドボルトで施錠されます

解錠

- ① サムターンを回します
- ② デッドボルトが解錠されます

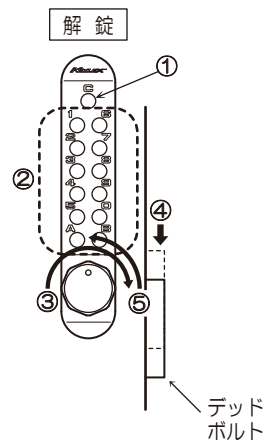
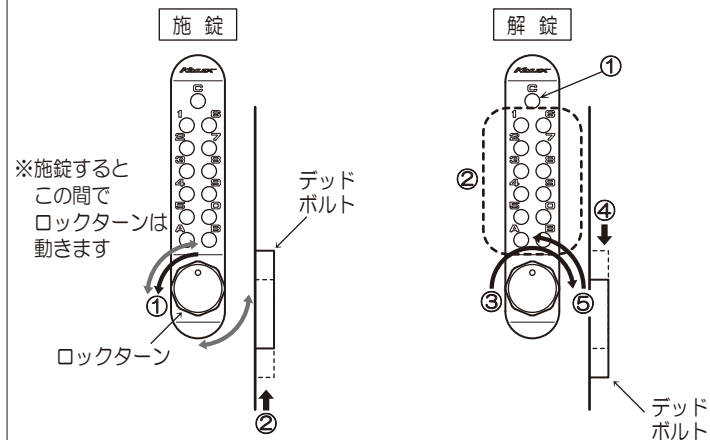


施錠

- ① ロックターンを回します
- ② デッドボルトで施錠されます

解錠

- ① C ボタンを押します：誤操作の記憶番号が解除されます
- ② 正しい記憶番号を押します
- ③ ロックターンを回しきります（アイマーク：ヨコになる）
- ④ デッドボルトが解錠されます
- ⑤ ロックターンを90° 元に戻します（アイマーク：ヨコ→タテ）



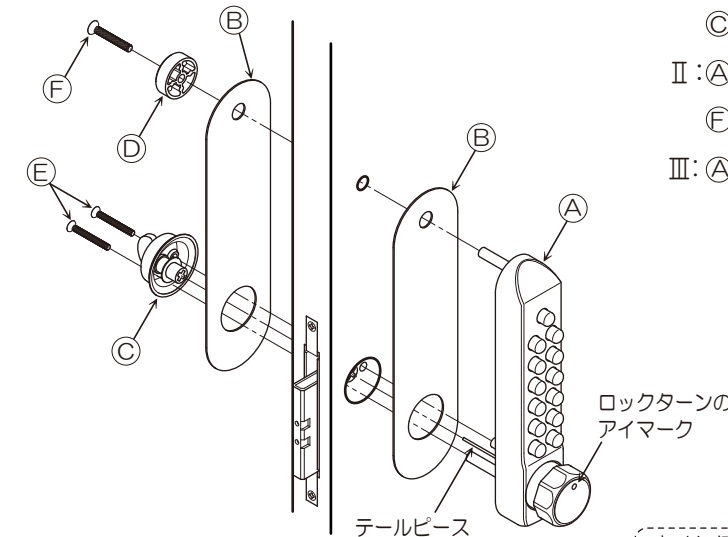
※本図は、キーレックス本体裏側 吊元変更ねじ取り付け位置が R 仕様（工場出荷位置）です。吊元変更ねじ取付位置が L 時は対称です。

記憶番号の変更手順 扉は開けたままの状態でおこないます

7274641

- 【 1 】 キーレックス本体を取り外します 取り外した部材は全て使います。紛失しないようにご注意ください。

室内側



- I：⑥サムターン座固定ねじ2本をはずし、
⑦室内サムターン座をはずします。
II：⑧キーレックス本体と⑨化粧プレートの落下に注意しながら、
⑩丸座固定ねじをはずし、⑪室内丸座をはずします。
III：⑫キーレックス本体と⑬化粧プレートをはずします。

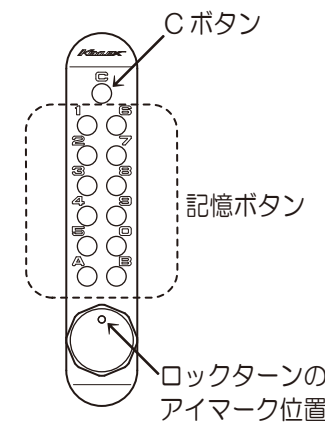
本図は扉が右勝手仕様

室外側

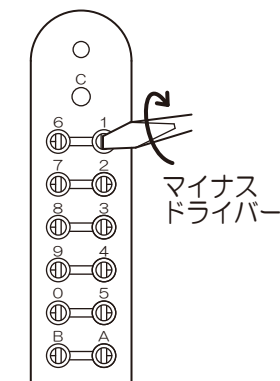
- 【 2 】 記憶番号の設定変更をします

- ①ロックターンのアイマーク位置を下図の位置に固定します。本体裏側の **C ボタン** を押します。⑤まで、記憶ボタンは押さしないでください。
- ②本体を裏側にし、記憶されているロックピンを回転させ（ロックピンの横溝を外側にする）すべてをクリアします。
- ③新規に記憶する番号を必ず記録します。本紙裏面に記入欄があります。
- ④新しい記憶番号のロックピン横溝を中央部の横溝にあわせます。

※ C ボタンを押さないと、内部部品が破損する場合があります。必ず押してください。

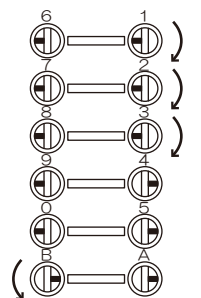


本体表側



本体裏側

例：B 1 2 3



- ⑤新しい記憶番号を押し、ロックターンが確実に作動することを確認します。

基本操作 室外側欄を参照します。

- 【 3 】 本体を取り付けます 【 1 】 と逆の順番で取り付けます。

左の基本操作に沿って、作動確認をして完了です。
正しく作動しない場合は、記憶番号と吊元変更ねじの位置を確認してください。